

二島とよじ、 自民党区議団として 令和7年度予算案に修正案を提出!



2月19日から3月21日までの31日間、令和7年第1回定例会が開催されました。今定例会には前年度と比較して197億円(10.7%)増の2,043億円と過去最大の規模となる令和7年度一般会計予算案が提案されました。(特別会計を合わせた総額は2,560億円)

指摘せざるを得ない事業が複数あり、予算審議での質疑を踏まえ、疑義が残ったもののうち8つの事業を対象とした修正案を自民党議員団より提出しました。

一般会計予算案に対し、 8点からなる修正案を提出

令和7年度、特別区民税収入は前年度予算と比較して102億円の増収となっています。(なお令和6年度の特別区民税収入は最終補正により191億円増額され、1,076億円と初めて1千億円を突破しました。)

財政が堅調であることは個人所得が伸びていることや納税者の裾野が広がっていることの証左であり、それを裏付けるように大企業等の賃上げ傾向は継続しています。しかしその一方で、お米など食料品をはじめとした生活必需品の価格上昇によって生活が圧迫されている方々もいます。このような状況下にあるからこそ、区民生活に細かく目を配り、増収で得た財源を適時・適切に再配分するため、より丁寧な施策を構築しなくてはなりません。

今回、新区長となり初めて編成された来年度予算に計上された事業の中には、事前の調査や制度設計が杜撰と

区民目線で、区政に対し、 チェックと建設的な意見を

修正案は増額1億1,512万円に対し減額6,225万円、差引き5,287万円の増と一般会計2,043億円の予算額から見れば決して大きな規模ではありませんでしたが、そこに込めたメッセージについては行政や議会内から賛同の意見も多くいただきました。結果的には否決されることとなりましたが、修正案を提出した意義は大きなものであったと考えています。

私たちはこれまでもそうであったように、港区政そして区民の皆様に対する責任を果たすため、区長の提案に対し、やみくもに反対するものでも、無批判に追認するものでもなく、健全なチェックと建設的な提案を重ねて参ります。

今後とも区政・区民のため活動を続けて参りますので、引き続きご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

港区議会議員 **二島 豊司**



解説します。私たちが提起した、予算案に対する8点の修正案

増額1事業

学童クラブ等利用児童おやつ代無償化 ▲1億1,512万円増額

【理由・根拠】学童クラブ等利用児童のおやつ代を無償提供する新規事業に対し、「放課GO→」など学童クラブ以外を利用する児童たちが対象外であることを指摘。大切なことは児童の健康や成長に必要なか否かとの考え方のもと、保護者の所得や就労状況等に関わらず、おやつを必要とするすべての児童へと対象を拡大するために必要となる経費を増額。

減額7事業

芝浦港南地区みずまちプロデュース事業 ▼423万円減額

【理由・根拠】長年にわたり同一のNPO法人が維持管理を受託するなど同法人の私物化とも言える状況がある中、カルガモ人工集の新設場所については一度立ち止まり、更なる検討が必要。

MINATOまるごと留学 ▼550万円減額

【理由・根拠】事業実施に向けた調査が不十分

MINATO×アート ▼2,625万円減額

【理由・根拠】「アート」の定義が不明確。モデル事業の成否を精査した後、本格実施に移行すべき

卵子凍結費用助成 ▼1,095万円減額

【理由・根拠】都事業の単なる上乗せではなく、出産費用や不妊治療への助成拡大など、子供を生み育てる環境の充実を優先すべき



▲修正案に対する質問に、その理由と根拠を答弁する二島とよじ

区民避難所のペット受入れ体制整備 ▼242万円減額

【理由・根拠】避難所運営にあたる防災協議会等への説明が不十分。キットの一律配付ではなく個別事情を勘案した対応をすべき

港区観光協会事務局の整備のための補助金 ▼1,066万円減額

【理由・根拠】ほぼ公費で運営される観光協会への補助金増額については、協会の有する豊富な資源を活かし、自立を図り自走化を後押しするための補助となるよう再検討すべき

水辺観光推進事業のための補助金 ▼223万円減額

【理由・根拠】区からの委託事業から観光協会の自主事業へと変更となるが、協会による事業計画や収支計画の提出もないまま補助金を支出することは不適切

▶議員団として修正案を提出



高輪ゲートウェイシティ まちびらき

明治5年日本で初めて鉄道が走った高輪築堤。3月27日、その地に高輪ゲートウェイシティがまちびらきました。



鏡優翔選手凱旋

パリオリンピック女子レスリング76Kg級金メダリストの鏡優翔(かがみゆうか)選手に港区レスリング協会顧問として花束を贈呈しました。



三田豊岡町会 もちつき

恒例、三田豊岡町会のもちつきが満開の桜の下、大勢の子供たちも参加し賑やかに開催されました。



質問の様子を動画配信しています

右記動作で
ご覧頂けます

港区議会

動画配信

議員名で検索

二島豊司

二島豊司(にしま・とよじ)プロフィール

- 昭和47年(1972年)、栃木県足尾町(現・日光市)生まれ
- 栃木県立宇都宮高校卒～早稲田大学法学部卒
- 株式会社日本リース勤務～衆議院議員・梶山弘志秘書
- 平成19年4月、港区議会議員に初当選(現在5期)
- 令和元年5月、第46代港区議会議長就任(～令和3年6月)

- ボーイスカウト港17団(港区白金)リーダー、ガールスカウト東京94団(港区白金)をサポートするリーダー、障がい者スイミングクラブボランティア等も行う
- 家族は妻と2男(高1、小5)
- ◆自民党議員団幹事長、港区議会総務常任委員長、建設常任委員長、自民党東京都連青年部幹事長等を歴任 ◆元・明治学院大学非常勤講師(都政研究)
- ◆NPO法人 先端政策研究機構主任研究員